

# 学報



2018年1月 Vol. 725

平成29年度第8回学長記者会見を実施

文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ (連携型)」ロールモデル講演会を開催	01
「エコ活動啓発ポスター」の表彰式を実施	02
岐阜大学・FC岐阜 環境連携事業 岐阜う米(まい)プロジェクト2017	
FC岐阜選手へ「岐阜う米(まい)」を贈呈	04
「十二単の着装と体験 ―日本の民族衣装―」を開催	05
交通安全・防犯指導の講習会を開催	07
岐阜大学主催公開講座「先端を行く連合創薬医療情報研究科 ―がんに対する次世代型免疫治療の展望と課題―」を開催	08
岐阜大学フェア2017を開催	09
「SAMPE(※) JAPAN 学生ブリッジコンテスト」にてベスト荷重賞などを受賞	11
平成29年度第8回学長記者会見を実施	12
広西大学(中国)副学長らが森脇学長を表敬訪問	13
学位授与	14
表彰受賞者	15
外国人研究者の受け入れ	17
産官学連携の実施状況	18
メディア掲載一覧	20
諸会議	26
主要日誌	28
人事異動(学内限定)	29

文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（連携型）」ロールモデル講演会を開催

岐阜大学男女共同参画推進室において、12月1日（金）、ロールモデル講演会を開催した。この講演会は、文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（連携型）」の一環として、連携機関である岐阜薬科大学、岐阜女子大学、アピ株式会社と共同で開催されたものである。

講師に大阪府立大学の田間泰子教授を迎え、『『ずっと、いたい』と思える大学づくりー女性研究者の活躍支援はみんなのチャンスー』という演題で行われた本講演会には、岐阜大学及び連携機関から教職員や研究者ら36名が参加した。

最初に、自身の女性研究者としてのキャリアについてお話があり、聴講者は「たまたま」「まさか」の連続の人生の中でレジリエンス（回復力）を高め成長し、「人」との出会いを大切に、自らの意思と行動でキャリアを掴んでこられた講師の人生ストーリーに傾聴していた。

続いて、「女性研究者支援事業の取り組み」について、講師が大阪府立大学で取り組みを開始した当時のエピソードを交えて紹介があった。そこには他部局と合同でイベントを開催したり、コーディネーターと一緒に各部局をまわって要望を聞いたりするなど、大学内で着実に信頼関係を築きあげの中で事業に取り組んできた歴史があった。

最後に、「大学評価と教員業績評価」について、評価する側とされる側の信頼関係が重要であると説明があった。

参加者からは、「講師の歩んできた道のりに勇気づけられた」「他大学での取り組みを具体的に説明してもらい、とてもわかりやすかった」との声が寄せられた。



講演をする田間 泰子 教授

## 「エコ活動啓発ポスター」の表彰式を実施

12月4日（月）、岐阜大学学長室にて、「エコ活動啓発ポスター」の表彰式を行った。

本学は、十六銀行と「岐阜大学と十六銀行との環境保全における連携に関する覚書」を締結しており、その連携活動の一環として、環境問題に対する意識の啓発を目的に、「エコ活動啓発ポスター」のデザインを岐阜大学教育学部附属小・中学校の児童・生徒に募集している。

ポスターの募集企画は7回目となるが、今回も多数の応募があり、厳正な審査の結果、金賞2作品、銀賞2作品及び銅賞7作品を決定した。

表彰式には、十六銀行の後藤経営管理部部長、奥田経営管理部総務グループ課長代理、岐阜大学の森脇学長、横山総務・財務担当理事、須本附属小・中学校校長、熊崎附属小学校副校長、伏屋附属中学校副校長、青木施設環境部部長が出席し、受賞した児童・生徒一人ひとりに森脇学長より表彰状が、十六銀行の後藤部長より副賞が手渡された。また、受賞者に対し、森脇学長からは「学校や家庭、まわりの社会で環境や、エコ活動についてより高い意識を持ってがんばってほしい」、後藤部長からは「エコや地域活動に対する熱い思いをひしひしと感じた。その思いを大事にしてほしい」と言葉がかけられました。これを受け、須本校長は、「引き続き環境問題、地域活動について取り組んでいきたい」と述べられた。

受賞作品は、これまで岐阜大学の図書館に展示され、地域の方も含め、多くの方にご覧いただいた。

本活動が、環境について考えるきっかけとなり、エコ活動が広がっていくことを期待する。

### 金賞受賞者



中学校部門  
関谷有紗さん

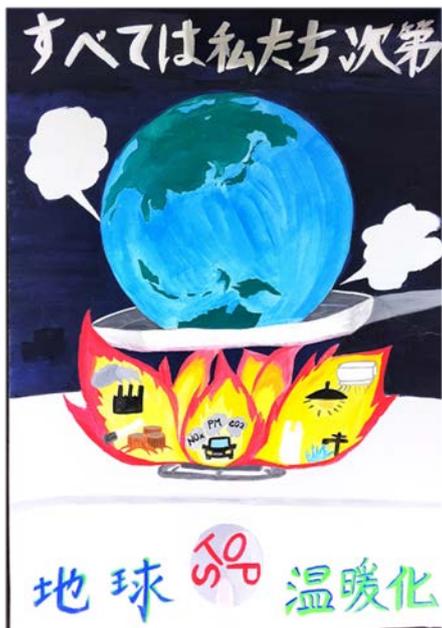


小学校部門  
浅井菜緒さん



受賞した児童・生徒との記念撮影

金賞受賞作品



中学校部門  
「すべては私たち次第 STOP 地球温暖化」



小学校部門  
「すてないで～すてればゴミ・分けてリサイクル」

岐阜大学・F C岐阜 環境連携事業 岐阜う<sup>まい</sup>米プロジェクト2017  
F C岐阜選手へ「岐阜う<sup>まい</sup>米」を贈呈

本学は、12月8日（金）に、「岐阜大学と岐阜フットボールクラブとの環境保全における連携に関する覚書」に基づき、岐阜う<sup>まい</sup>米プロジェクト2017において協力して育てた『岐阜う<sup>まい</sup>米』40kgを、F C岐阜の選手に贈呈した。

「岐阜う<sup>まい</sup>米プロジェクト」とは、お米ができる自然環境をより身近に感じ、環境保全について考えてもらうことを目的に、田植えから収穫・販売までを、岐阜大学とF C岐阜が協力して行っているものである。

本プロジェクトは、第1弾「親子田植え体験・どろんこサッカー」で小学生が田植えをし、第2弾「稲刈り」で稲を刈り、第3弾として「贈呈」を行う。贈ったお米は、岐阜県特産の品種「ハツシモ」で、学内で苗の生産から袋詰めまで全てを行ったオリジナルの『岐阜う<sup>まい</sup>米』である。

この日は、本学の応用生物科学部の学生5名と職員がF C岐阜の練習場を訪ね、大木武監督と青木翼選手に、学生から来期への激励を込めてお米が贈られた。

青木選手は「昨年稲刈りに参加して、米を作る苦勞を知りました。作り手の手間や苦勞を当たり前と思わず、大切においしくいただきたいです。皆さんの応援に支えられているので、来期も岐阜を盛り上げていきたいです」と意気込みを語り、学生は「ハツシモという岐阜の伝統的なお米を食べて、ぜひゴールを決めてください」と笑顔で声援を送った。

今回3年目となる「岐阜う<sup>まい</sup>米プロジェクト2017」では、多くの方が笑顔で自然と触れ合う姿が見られ、「米」を通じて環境について考えるとともに、岐阜大学とF C岐阜の連携による環境事業を知っていただくよい機会となった。



記念撮影



『岐阜う<sup>まい</sup>米』を受け取る大木監督と青木翼選手

## 「十二単の着装と体験 ―日本の民族衣装―」を開催

本学留学生センターは、12月13日（水）、柳戸会館集会室（和室）において、特別講義「十二単の着装と体験 ―日本の民族衣装―」を開催した。

当日は、留学生センター所属の日本語・日本文化研修コースの留学生（以下「日研生」）をはじめ、本学に在籍する留学生や日本人学生及び教職員、更に今年度第3回を迎えたウィンタースクールプログラムに参加しているインド工科大学グワハティ校とマレーシア国民大学の学生等40人を超える参加者があった。

この講義は今年度で4回目となり、「本物にふれる」という留学生センターのコンセプトに基づき、本学の学生を対象とした日本文化の体験型授業の一環として開催したものである。講師は、和服の着付けを専門に指導されている伊藤慶子氏、佐藤千里氏他5名の方々でした。講師の方々には紋付・袴の正装で立ち合わせ、会場に雅楽のBGMが流れる荘厳な雰囲気の中で行われた。

留学生センターの土谷教授から、日本語・英語両言語で十二単の歴史や基礎知識について説明があったのち、モデル希望者の中から選抜された日研生のフィオナ・ヘルさん（オーストリア）が、小袖と袴、化粧の下準備をし、髪に宝冠（ほうかん）を付けて会場に入室した。

十二単の着付けでは、講師の先生方は作法に従い、「お方（かた）様」であるフィオナさんに敬意を表しながら、五衣（いつつぎぬ）、表着（うわぎ）、唐衣（からぎぬ）、裳（も）を順に着付けた。留学生たちは、赤や緑のきらびやかな衣をまとっていく様子に興味深く見入っていた。着付け終了後の質問の時間になると「トイレに行くときどうするのですか」「着物の色や柄の意味は何ですか」などの質問があり、伊藤先生からお答えいただいた。その後、十二単に檜扇（ひおうぎ）を持ったフィオナさんを囲む記念撮影の輪ができた。

十二単は重ねたままスルッと脱げ、脱いだ後も人が座っているように見える。それを「空蟬（うつせみ）」という。その空蟬の中に男女を問わず学生は次々と入り、重さを実感し、しきりと友だち同士で写真を取り合っていた。

本講義は、日本の伝統文化の奥深さ、美しさを堪能することができた有意義なひと時となり、日本文化教育の充実にもつながる画期的なものとなった。



着付けの様子



日研生と着付けモデル



ウィンタースクールの学生と着付けモデル



全員で記念撮影

## 交通安全・防犯指導の講習会を開催

グローバル推進本部は、12月15日（金）、岐阜北警察署のご協力により、事故や事件を未然に防ぐための「交通安全・防犯指導の講習会」を全学共通教育棟教室にて開催した。

この講習会は、外国人留学生や外国人研究者等は、母国と日本の交通ルールの違いを知らないために交通事故の被害者や加害者になったり、犯罪に巻き込まれたりするケースが増えていることを背景に開催された。当日は、9カ国36名の外国人留学生を含む52名の参加があった。

講習会の開催に先立ち、鈴木文昭理事（国際・広報担当）・副学長の挨拶があり、最初に、三浦太志岐阜北警察署交通課総務係長から、外国人を対象にした「日本」における基本的な交通マナー・ルールから交通事故に遭わない、起こさないための交通安全の啓発の講話があった。

次に、奥田由也岐阜北警察署生活安全課長から、空き巣、自動車/自転車の盗難、車上狙い、ひったくりなどの被害に遭わない、心構え等の講話があった。

最後に、後藤晃宏警備課長から、普段から地震等の災害に備えた生活を心がけるための講話があった。

参加した外国人留学生からは、「講習会の内容はよくわかった」、「日本の道路標識の意味を教えてほしい」、「自転車の内容がよかったです」等の意見が寄せられた。

今後も危機管理や外国人留学生の我が国の定着を図るために、社会人としての自立性を学ぶことができる講習会を開催し、留学生30万人計画の実現に寄与していく。



鈴木文昭理事（国際・広報担当）・副学長の挨拶



後藤晃宏警備課長の講話の様子

岐阜大学主催公開講座「先端を行く連合創薬医療情報研究科  
ーがんに対する次世代型免疫治療の展望と課題ー」を開催

大学院連合創薬医療情報研究科（以下、研究科）は、12月15日（金）に、一般市民も対象とした岐阜大学主催公開講座「先端を行く連合創薬医療情報研究科 ーがんに対する次世代型免疫治療の展望と課題ー」を開催した。

今年度の公開講座は2部構成で行われ、第1部では研究科初の試みとして、連携機関の客員教員による講演「研究科連携機関の研究最前線」を実施した。本研究科では学外7箇所の機関と教育・研究に係る連携協定を締結しており、各連携機関の客員教員には、本研究科の講義や学位指導にも尽力いただいている。その中でも、今回の公開講座では、今年9月に新たに協定を締結した国立研究開発法人国立長寿医療研究センター（愛知県大府市）の加藤隆司氏、岐阜県保健環境研究所（岐阜県各務原市）の伊藤哲朗氏、今年度より新たに着任いただいたアステラス製薬（東京都中央区）の三好荘介氏の3名から講演があった。

また、第2部では「がんに対する次世代型免疫治療の展望と課題」をテーマとして、株式会社AskAt（愛知県名古屋市）の小泉信一氏から、体内の情報伝達物質に関連し「プロスタグランジンによるガン微小環境における免疫抑制とその制御」について、また名古屋大学総合保健体育科学センターの岩間信太郎氏から「免疫チェックポイント阻害薬の治療効果、奏効メカニズムと副作用発現機構」について講演があった。社会でも注目度の高い、がんへの「次世代型免疫治療」について、最新の情報を含めた内容であった。

今回の参加人数は65名（うち、学外32名）で、学生はもちろん、近隣の一般市民の方や東京等遠方の方など、幅広い層にご参加いただいた。講演後に実施した質疑応答でも、途中司会者が質問数を制限するほど、活発に意見が交わされた。岐阜大学の将来ビジョンでは、「社会貢献」を重点的な目標の一つに掲げており、また研究科憲章では、連携機関による連携効果を教育・研究に十分活かすよう努めることを掲げている。今回の公開講座では、社会貢献として多くの方に参加いただけた事はもちろん、連携機関との連携効果を活かした取り組みとする事ができ、今後の研究科における連携機関との取り組みも一層活発になることが期待される。



会場の様子



開会挨拶を行う丹羽雅之国立大学法人岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科長

## 岐阜大学フェア 2017 を開催

12月16日（土）に「岐阜大学フェア 2017」を開催し、約300名の方が来場した。

本フェアは、広く一般の方を対象として、本学の教育、研究、社会貢献活動を知っていただく事業として2009年から毎年実施しているものである。

今回のフェアでは、平成27年度に採択された文部科学省の「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）」の高大連携事業として、「学び、究め、貢献する岐阜大学 一進伝考」をテーマに、主に高校生及びその保護者、地域の方々を対象として、各学部・センター等の活動や、学生の教育・課外活動、地域連携の取り組みなどを幅広く紹介した。

会場では、作家の鳴海風氏による「江戸時代の数学『和算』の魅力」と題した特別講演のほか、森脇学長を始めとした本学教員の模擬講義、学生の作品展示やパフォーマンス、パネル展示による各学部・センター等の活動紹介等を行った。また同日開催として、本学が実施しているCOC+事業の宇宙工学講座閉講式や、ぎふCOC+事業推進コンソーシアム成果発表会が行われ、本学の学生や岐阜県内の高校生等が学んだ成果を発表した。

多くの高校生や地域の方々にご来場いただき、本学の取り組みや活動などを広く知っていただく良い機会となった。



鳴海風氏の特別講演



森脇学長の模擬講義



パネル展示による活動紹介



学生による展示



ジャグリング同好会「Juggrass」の  
パフォーマンス



留学生のインドネシアダンス



よさこいサークル「騒屋」の演舞



茶道部によるおもてなし

「SAMPE(※) JAPAN 学生ブリッジコンテスト」にてベスト荷重賞などを受賞

「JISSE-15 学生ブリッジコンテスト (SAMPE JAPAN 主催)」が11月30日(木)に開催され、出場した本学学生チーム(岐阜大学からは全3チーム出場)が第2位と第3位に入賞し、また第2位のチームはベスト荷重賞も受賞した。

本コンテストは、学生が複合材料製のブリッジを実際に製作することを通して、設計・成形を肌で体験し、その能力を高める機会を設けることを目的として、開催している。CFRP製のブリッジの強度試験のほか、材料や製作方法・設計方針をハイライトしたポスターを作製し、それらの順位を競う。

本学は、昨年度に引き続き、2年連続の入賞となった。

12月18日(月)には、今回の成果について、学生チーム及び指導教員による森脇学長への報告会が行われた。

コンテストに出場した学生は、「岐大の強みは金型の設計・製作が可能で、自由な形を作り出せることであり、昨年度の反省を踏まえ、今年度は、軽量化や高強度化に取り組み、結果が出せた。」と報告し、森脇学長は、「素晴らしい取り組みである。後輩へも技術を伝えていき、ぜひ国際大会に出場できるようになってほしい。」と称えた。

※SAMPE (Society for the Advancement of Material and Process Engineering)



受賞報告の様子



集合写真

## 平成29年度第8回学長記者会見を実施

本学は、12月19日（火）に、岐阜大学サテライトキャンパスにおいて、平成29年度第8回学長記者会見を実施した。

今回の会見では、森脇学長から「工学部「スマートグリッド電力制御工学共同研究講座」設置」について、「岐阜大学の将来ビジョン」と関連させて説明を行った後、野々村工学部長から概要、三菱重工サーマルシステムズ(株)から詳細を説明した。

今回の岐阜大学と三菱重工サーマルシステムズ(株)とのスマートグリッド電力制御工学共同研究講座は本学では初めての共同研究講座となる。

この共同研究講座では岐阜大学の次世代エネルギー研究センターの強みであるスマートグリッド研究と三菱重工サーマルシステムズ(株)のビル用マルチエアコン空調技術を利用して、系統系及び需要者にとって最適に空調電力を制御する技術開発について協力する。

また、本共同研究講座は大学院生、特に社会人博士課程と留学生博士課程等の教育という人材育成の観点からも大いに期待できる。



手を組む森脇学長（右）と楠本三菱重工サーマルシステムズ(株)社長

## 広西大学（中国）副学長らが森脇学長を表敬訪問

12月20日（水）に、中国の広西大学から、Luo Tingrong 副学長、Huang Liyun 国際交流所長、Qin Chengqiang 国際教育学院長、He Xinhua 農学院副学院長、Hu Tingjun 動物科学技術学院副学院長が森脇学長を表敬訪問した。

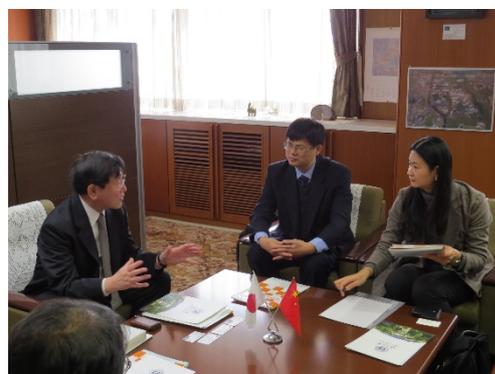
広西大学は広西チワン族自治区南寧市に1928年に設置された総合大学である。1986年4月に、本学は広西大学と大学間協定を締結し、2011年には応用生物科学研究科（現自然科学技術研究科）と広西大学5学院（農学院・動物科学技術学院・軽工業与食品工程学院・生命科学技術学院・林学院）とで、2015年には連合農学研究科と広西大学6学院（農学院・動物科学技術学院・軽工業与食品工程学院・生命科学技術学院・林学院・経営学院）とでダブル・ディグリー・プログラム(DDP)に関する覚書を締結した。また、2016年からは事務系職員海外実務研修において「岐阜大学フェア in 広西大学」を行うなどし、交流実績を積んできた。

懇談の中で、Luo Tingrong 副学長から今後、より多くの研究科とDDP等を開始し、更に交流を深めていきたい旨の話があった。また、森脇学長からは今後、学生や教職員の全において広西大学との交流をより大切にしていきたい旨の話があった。

本学と広西大学は、今後も様々な分野で交流していくことが期待される。



集合写真



訪問の様子

## 学位授与

学位の種類	学位記番号	氏名	授与年月日	学位論文名
甲第1054号	博士(医学)	ののやま ゆきこ 野々山 由紀子	平成29年12月20日	Negative effect of a previous diagnosis of diabetes on quality of life in a Japanese population: The Gifu Diabetes Study (一般市民における、糖尿病の診断既往の有無とQOLの関係:岐阜糖尿病スタディの結果より)
乙第1493号	博士(医学)	たなか としき 田中 俊樹	平成29年12月20日	Mobilized Muse cells after acute myocardial infarction predict cardiac function and remodeling in the chronic phase.(急性心筋梗塞発症後のMuse細胞動員は慢性期の心機能及びリモデリングを規定する)
甲第682号	博士(農学)	Hanny Cho Too	平成29年12月25日	Possible Roles of the Yolk Sac as a Source of Thyroid Hormones during Embryonic Development of the Chicken (ニワトリ胚発生過程における甲状腺ホルモンの供給源としての卵黄嚢の役割)
連創博乙第3号	博士(薬科学)	ましこ しゅんや 増子 峻矢	平成29年12月26日	皮膚疾患における炎症に関するサイトカイン産生細胞および線維化に関わる遺伝子発現についての研究

### 表彰受賞者

公益社団法人 精密工学会 画像応用技術専門委員会  
ViEW2017 ビジョン技術の実利用ワークショップ  
優秀論文賞「画像応用技術専門委員会 小田原賞」 受賞

受賞者：加藤 邦人 工学部准教授

業績名：少数不良品サンプル下における Adversarial AutoEncoder による正常モデルの生成  
と不良判別

受賞日：平成 29 年 12 月 8 日

### 平成 29 年度日本生化学会 奨励賞 受賞

受賞者：木塚 康彦 研究推進・社会連携機構生命の鎖統合研究センター准教授

業績名：平成 29 年度日本生化学会 奨励賞

受賞日：平成 29 年 12 月 9 日

### 平成 29 年度岐阜大学教育学部附属中学校職員表彰 受賞

受賞者：野川 三徳 教育学部附属中学校主幹教諭

業績名：平成 29 年度岐阜大学教育学部附属中学校職員表彰

受賞日：平成 29 年 12 月 19 日

### 平成 29 年度岐阜大学教育学部附属小学校職員表彰 受賞

受賞者：坂東 俊輔 教育学部附属小学校主幹教諭

業績名：平成 29 年度岐阜大学教育学部附属小学校職員表彰

受賞日：平成 29 年 12 月 19 日

第 18 回公益財団法人計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会  
SI2017 優秀講演賞 受賞

受賞者：川崎 晴久 工学部機械工学科特任教授

講演名：非線形外乱オブザーバを用いた環境に対する位置と力のハイブリッド制御

受賞日：平成 29 年 12 月 23 日

第 18 回公益財団法人計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会  
SI2017 優秀講演賞 受賞

受賞者：毛利 哲也 工学部機械工学科准教授

講演名：非線形外乱オブザーバを用いた環境に対する位置と力のハイブリッド制御

受賞日：平成 29 年 12 月 23 日

## 外国人研究者の受け入れ（12月）

受入部局	氏名 (国名)	所属・職名	期間	研究題目
工学部	ドン　ゼン Dong Zheng (中国)	中国気象科学研究院 教授 Professor, Chinese Academy of Meteorological Sciences	2017/12/20 ～ 2018/12/19	日本冬季雷雲の電荷構造 A study on the electrical charge structure of Japanese winter thunderstorms

## 産官学連携の実施状況

## ○共同研究

(平成29年12月契約分)

部局名	研究代表者	企業等名
工学部	吉田 豊和	三菱ケミカル(株)・(株)エーピーアイコーポレーション
工学部	加藤 邦人	サントリーグローバルイノベーションセンター(株)
研究推進・社会連携機構	細野 光章	帯広畜産大学
応用生物科学部	中川 智行	(株)銀の森コーポレーション
工学部	神原 信志	川田工業(株)
工学部	加藤 邦人	萩原電気(株)
応用生物科学部	鬼頭 克也	(株)エイアンドティー
応用生物科学部	長岡 利	フォーデイズ(株)
応用生物科学部	神志那 弘明	カールストルツ・エンドスコピー・ジャパン(株)
医学系研究科	松本 和	日本特殊陶業(株)
流域圏科学研究センター	廣岡 佳弥子	月島機械(株)
工学部	木下 幸治	(株)興栄コンサルタント
応用生物科学部	清水 将文	クミアイ化学工業(株)
工学部	板谷 義紀	(株)マツバラ
工学部	吉田 佳典	日立金属(株)
工学部	八嶋 厚	中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋(株)・応用地質(株)
医学部附属病院	鈴木 昭夫	特定非営利活動法人アイギメディカ
応用生物科学部	中川 智行	岐阜県産業技術センター
応用生物科学部	西津 貴久	(株)みすずコーポレーション
工学部	加藤 邦人	イビデン(株)
応用生物科学部	西津 貴久	有限会社住吉屋
応用生物科学部	矢部 富雄	一丸ファルコス(株)
応用生物科学部	神志那 弘明	(株)タナック
応用生物科学部	鈴木 徹	(株)ネオナチュラル
応用生物科学部	森 崇	ペットライン(株)
工学部	倉内 文孝	(株)テイコク

## ○受託研究

(平成29年11月契約分)

部局名	研究代表者	
医学部附属病院	吉田 和弘	一般社団法人 JBCRG
応用生物科学部	松原 陽一	国立研究開発法人 科学技術振興機構
応用生物科学部	寺本 好邦	トクラス(株)

## メディア掲載一覧

○新聞

(平成29年12月分)

掲載日	新聞名	内容
12月1日	中日	「ワサビ嫌い」若者に広がる 岐阜大, 岐阜女子大が調査 ～応用生物科学部 山根京子 准教授～
12月1日	岐阜	◎ちほ先生が見た岐阜人の不思議⑩：明宝と明方「特徴」対決 ハム消費量, 日本一 ～教育学部 大藪千穂 教授～
12月1日	岐阜	◎素描：スマートな状態2 ～紀ノ定保臣 教授～
12月1日	岐阜	科学技術研究 28 件に助成 小川財団, 大垣で贈呈式
12月2日	中日	特産ニンジンで和生菓子 岐阜大生と開発した大福も販売
12月2日	岐阜	◎サタデーコラム：地域一丸, 子ども育成 ～教育学部 春日晃章 教授～
12月2日	岐阜	岐阜新聞ロビー・コンサート ～玉護真理子さん(教育学研究科音楽教育専修修了)～
12月3日	岐阜	ママが減災考える 夫いない時に災害起きたら... 岐阜市で講座スタート ～工学部 高木朗義 教授～
12月3日	読売	中学生 議員らに政策提案 岐阜大 24 人が観光議論 ～教育学部 田中 伸 准教授～
12月3日	中日	観光政策 中学生が考案 岐阜大で県議らに披露 ～教育学部 田中 伸 准教授～
12月3日	岐阜	岐阜の観光政策立案 中学生が県議, 市議に発表 ～教育学部 田中 伸 准教授～
12月3日	朝日	◎先端人：応用気象学 天気「渦」使って分析 ～応用気象研究センター長 吉野 純 准教授～
12月4日	岐阜	県 NIE セミナー 実践9校が活動報告 記事に興味, 問題意識 ～教育学部附属中学校 野々村琢磨 教諭～
12月4日	岐阜	ISO 内部環境監査で修了証書 岐阜大学生 15 人に ～森脇久隆 学長～
12月4日	岐阜	県映画感想文コンクール 入賞児童 14 人に表彰状 【低学年】▽最優秀賞 足名昂さん(教育学部附属小1年), ▽優秀賞 加納聖也さん(教育学部附属小1年)
12月5日	岐阜	◎研究室から大学はいま：がん治療に「生活改善策」 ～医学部附属病院薬剤部 鈴木昭夫 講師・副薬剤部長～
12月5日	岐阜	エコポスター11点入賞 岐阜大・十六銀がコンクール
12月5日	朝日	生徒同士 議論し考える授業 問いも自分たちで 常識疑う意見も

		新学習指導要領導入へ試み ～教育学部 田中 伸 准教授～
12月5日	読売	難病 初の治療薬へ治験 「難治性リンパ管疾患」医師主導で 20年度の承認目指す ～医学部附属病院小児科 小関道夫 兼任講師～
12月6日	中日	留学生の就職サポート 産官学連携組織 岐阜大で説明会 ～岐阜大留学生～
12月6日	中日	環境監査員研修 学生に修了証書 ～工学部3年 比良祐輔さん～
12月6日	朝日	中学生と県議ら 観光政策を議論 岐阜大が企画 ～教育学部 田中 伸 准教授～
12月6日	岐阜	留学生が着物姿, 笑顔 ソロプチ岐阜イベント 伝統文化を体験 ～岐阜大留学生～
12月6日	中日	岐阜大病院で患者向けに X マスリースで癒やし ～医学部附属病院～
12月7日	中日	ダンスの授業にタブレット活用 専門家へ映像, 後日助言 ～教育学部 熊谷佳代 教授～
12月7日	岐阜	愛岐コンソーシアムが説明会 留学生就職へ仕組み必要 ～岐阜大留学生～
12月8日	読売	産官学でIoT 導入推進 県, 共同事業体設立へ
12月8日	中日	3カ組の留学生 和装や茶道体験 岐阜で催し ～岐阜大留学生～
12月8日	岐阜	◎素描: スマートな状態3 ～紀ノ定保臣 教授～
12月8日	読売	留学生と企業 橋渡し 岐阜信金, 岐阜大が交流会 ～岐阜大留学生～
12月9日	中日	丹精の米 食べて活躍を FC岐阜に岐阜大生 ハツシモ40キロを寄贈 ～応用生物科学部1年 高杉若菜さん～
12月9日	岐阜	岐阜の地犬「美濃柴犬」 ～応用生物科学部 松村秀一 教授～
12月9日	中日	関谷, 浅井さん金賞 岐阜大など 環境啓発ポスター ～森脇久隆 学長～
12月9日	岐阜	地方創生例 東京で発信 岐阜大 地域協働型のインターン 全国展示会 ～工学部 高木朗義 教授～
12月12日	岐阜	◎研究室から大学はいま: 「歌枕」に日中文学の違い ～地域科学部 地域文化学科 松尾幸忠 教授～
12月12日	中日	東海学生駅伝 岐阜経済大A4位入賞 岐阜大は15位
12月13日	中日	プログラミングに夢中 ロボット使い授業 ～教育学部附属小学校 5年生～
12月13日	中日	「A20 ハプロ不全症」 治療法を発見 ～大西秀典 准教授～

12月13日	毎日	トルコ料理で食文化学ぼう 岐阜で作り方教室 ～大学院留学生 ダイアナ・ハプサリさん（インドネシア出身）～
12月13日	岐阜	消費者主権教育を推進 中高の家庭科，社会科融合
12月13日	中日	憲法巡り熱く議論 岐阜高で模擬国民投票 ～教育学部 田中 伸 准教授～
12月13日	朝日	岐高生と岐大生 改憲議論 授業の一環 9条の模擬投票も ～教 育学部 田中 伸 准教授～
12月13日	岐阜	憲法9条改正，賛否問う 岐阜高で模擬国民投票 ～教育学部 田 中 伸 准教授～
12月14日	岐阜	県公安委員に林氏を任命へ ～林 正子 副学長～
12月14日	岐阜	FC 岐阜選手をコメでアシスト 岐阜大生ら栽培，40キロを贈る ～応用生物科学部1年 高杉若菜さん～
12月15日	岐阜	◎ちほ先生が見た岐阜人の不思議⑱：知らなかった「角麩」 脇役 だけど売れている ～教育学部 大藪千穂 教授～
12月15日	岐阜	◎素描：ビッグデータについて ～紀ノ定保臣 教授～
12月15日	岐阜	醸造技術で新商品続々
12月17日	中日	ピア・サポート研修会 ～山田日吉 特任教授～
12月17日	中日	「考える社会科」へ転換 実社会での対応力養う 情報化と新指導 要領背景 ～教育学部 田中 伸 准教授～
12月17日	中日	最新研究成果や学生活動を紹介 岐阜大一般公開
12月17日	中日	子ども居場所 意義とは 社福協の担当者ら学ぶ ～地域科学部 南出吉祥 准教授～
12月17日	岐阜	町活性化導く 岐阜大生の目 人口減対策に意見 ～地域科学部， 工学部の学生計10名～
12月18日	岐阜	◎教えてホームドクター：冬のかゆみ対策 皮脂減少や乾燥原因 適切に保湿剤塗り，刺激避ける ～医学部附属病院皮膚科 松山か な子 臨床講師～
12月19日	中日	経営学部新設 岐阜大が計画 20年にも
12月19日	中日	岐阜大新学部設置であおり 地域科学部縮小に 260人分の反対署 名
12月19日	岐阜	岐阜大，経営学部新設へ 20年4月 産業振興へ人材育成
12月19日	岐阜	ダンス授業 動画を活用 ソフトバンクと連携 ～教育学部 熊谷 佳代 教授～
12月19日	岐阜	太平洋工業，岐阜大などと連携 AIで機械故障予知
12月19日	中日	AIで故障予知 実証実験を開始 岐阜大，太平洋工業など

12月19日	岐阜	◎研究室から大学はいま：隠れた病気，画像から発見 ～医学系研究科腫瘍制御学講座放射線医学分野 加藤博基 准教授～
12月19日	中日	十二単着付け 留学生が体験 ～留学生 フィオナ・ヘルさん～
12月20日	岐阜	映像，子ども写真コンクール 特別賞 20点決まる ～教育学部附属小学校6年 杉山ひらりさん～
12月20日	中日	サンタ姿で撮影いかが 岐阜で23日 やな♡クリ 2017 ～ゆっこさん，地域科学部 能澤未羽さん，伊藤朱里さん～
12月20日	中日	留学生の就活支援 岐阜でマナーセミナー ～大学院博士課程3年 張浚芳さん～
12月20日	朝日	岐阜大に経営学部新設へ 20年4月予定 地元要望で
12月20日	読売	岐阜大に経営学部 20年度新設へ
12月20日	中日	来春から共同講座 岐阜大と三菱重工サーマルシステムズ 電力制御工学を研究
12月20日	日本経済	電力制御技術で共同研究講座
12月21日	中日	優雅な弦楽器 患者らへ披露 岐阜大医学部生
12月21日	岐阜	柳ヶ瀬，X マス一色に 23日，イベント「やな♡クリ」 ～ゆっこさん，地域科学部 能澤未羽さん，伊藤朱里さん～
12月22日	岐阜	◎素描：年賀状について ～紀ノ定保臣 教授～
12月22日	岐阜	タブレットでロボ操作 プログラミング学習公開 ～教育学部附属小学校5年生～
12月22日	岐阜	岐阜大研究に興味津々 地域向けフェア，高校生ら受講
12月22日	日本経済	岐阜大が「総合経営学部」 20年4月に新設計画
12月23日	岐阜	岐阜新聞ロビーコンサート：岐阜大付属中合唱部 25日，Xマスソング披露 ～教育学部附属中学校合唱部～
12月24日	岐阜	◎みんなで防災・減災：病院前救護の強化を目指す ～大学院医学系研究科救急・災害医学分野 高次救命治療センター 吉田 隆浩 臨床講師～
12月24日	岐阜	県内大学生が研究成果報告会 地域課題 解決へヒント ～ネットワーク大学コンソーシアム岐阜～
12月25日	中日	患者へ届け 癒やしの音 岐阜大病院 医師らの管弦楽団が演奏会 ～医学部附属病院～
12月26日	中日	迫力の演奏に拍手 岐阜大管弦楽団が定演 ～岐阜大管弦楽団～
12月26日	岐阜	クリスマスに歌声の贈り物 本社 岐阜大付属中生が合唱 ～教育学部附属中学校合唱部～
12月26日	岐阜	◎研究室から大学はいま：DNA 鑑定の難題に挑む ～医学系研究科

		法医学分野 永井 淳 准教授～
12月26日	岐阜	友好協会設立, 名誉領事任命 県, リトアニア大交流 文化, 経済 など幅広く ～森脇久隆学長～
12月27日	岐阜	ものづくり実践教育 企業の技術開発支援 ～次世代金型技術研究 センター 山下 実センター長～
12月27日	読売	◎回顧ぎふ2017: 来年ドングリ不作 警戒を クマ出没相次ぐ ～ 元特任助教 NPO 法人「ワイルドライフ・サービス・ジャパン」 森 元萌弥さん～
12月27日	中日	リトアニア交流促進 県友好協会を設立 名誉領事には村瀬氏
12月27日	岐阜	地域商材発掘ワークショップ・商談会 ～岐阜大学サテライトキャン パス～
12月28日	岐阜	県家畜保健衛生発表会 鳥インフル対策共有 3題が東海北陸大会 へ
12月28日	岐阜	怒りの管理方法提案 養護教諭らに語る ～教育学研究科 吉澤寛 之 准教授～
12月28日	岐阜	作業動線と設備稼働, データ分析 先進手法で生産効率化 カイイ ンダストリーズが産学連携事業
12月29日	中日	俳句とポスターで献血に貢献 岐阜で表彰式 ～教育学部附属小学 校5年 若原千大さん～
12月29日	岐阜	◎素描: 新しい真ん中を探して ～紀ノ定保臣 教授～
12月29日	中日	地域課題の研究 大学生らが報告 岐阜で催し
12月30日	朝日	プログラミング教育 20年度必修化 IT 授業に先生の不安 具体 的な内容見えず ～教育学部附属小学校 南谷雄一 教諭～
12月31日	中日	国体で使用 若手育てた「遺産」 ～高野卓哉 名誉教授～

○テレビ・ラジオ・雑誌等

(平成29年12月分)

放送日	番組名	内容
12月2日	NHK 総合 プラタモリ 19:30～20:15	経済地理学を専門とする富樫教授が, 多くのフィー ルドワーク実績をもつ, 川原町や円徳寺をタモリさ んに案内します。 地域科学部 富樫幸一 教授
12月4日	FM わっち アフタヌーンアワー 13:35～13:50	「タウンガイド LIVE」のコーナーで, 大西准教授 が出版した絵本「地球を旅する水のはなし」や原画 展の紹介をします。 応用生物科学部 大西健夫 准教授

12月4日	ぎふチャン 17:40～ 「お茶の間ステーション 2時6時」	『減災ラジオ』 防災・減災センターのこれまでの取り組みと成果 清流の国ぎふ防災・減災センター 杉戸真太教授
12月7日	NHK 総合 きょうの健康 20:30 ～ 20:45	医学部附属病院第二内科で開発した心臓の血管の動脈硬化を評価する検査法が紹介されます。
12月8日	中京テレビ キャッチ！ 15:30 ～ 19:00	ゲストコメンテーターとして出演します。 教育学部 山田敏弘 教授
12月8日	CCN エリアトピックス	工学部附属応用気象研究センター 吉野 純 センター長
12月11日	FM わっち 「わっちアフタヌーン アワー」 12:15 ～ 12:25	岐阜大学フェア 2017(12月16日開催)について紹介します。 地域協学センター 大宮康一准教授, 塚本明日香助教
12月25日	ぎふチャン 17:40～ 「お茶の間ステーション 2時6時」	『減災ラジオ』 災害と医療最前線 大学院医学系研究科救急・災害医学分野 高次救命治療センター 吉田 隆浩 臨床講師
12月25日	テレビ愛知 21:54～22:00 「みらい PEOPLES」	日本国内の全工場を無人化し、より安全で、より生産性の高い工場づくりをしたいと夢を語る久野さんの想いに迫ります。 自然科学技術研究科 久野 あい理さん

◇第8回 授業編成専門委員会

12月4日(月)

(審議事項)

1. 平成30年度非常勤講師採用計画について
2. 平成30年度前学期履修申請日程(案)について
3. 平成30年度新規開講科目について
4. 休業日の授業実施について

◇第8回 岐阜大学グローバル推進本部会議

12月13日(水)

(審議事項)

なし

◇第202回 図書館委員会

12月13日(水)

(審議事項)

1. 平成30年度開館日程(案)について
2. 平成30年度政策経費事業計画等(案)について
3. 平成30年度電子情報資料費の削減とBBCワールドの中止について

◇第593回 役員会

12月14日(木)

(議事)

1. 岐阜大学と白川村との連携に関する協定について
2. 懲戒処分事案について

◇第8回 部局長・部長会

12月14日(木)

(協議事項)

なし

◇第9回 教学委員会

12月19日(火)

(審議事項)

1. 平成29年度学位記授与式における謝辞・送辞者及び平成30年度入学式の宣誓者の選出について
2. ぎふCOC+事業推進コンソーシアム単位互換に関する協定書(案)について
3. 平成29年度後期授業料免除に係る留年・修業年限超過者の取扱いについて
4. 平成30年度岐阜大学授業料及び入学料免除等に関する選考基準実施要領について

◇第10回 教学委員会

12月20日(水)

(議事)

1. 平成29年度入学料及び後期分授業料免除等について

◇第594回 役員会

12月21日(木)

(議事)

1. クロスアポイントメントの実施について
2. 教育職員雇用申請について

◇第595回 役員会

12月21日(木)

(議事)

1. ぎふCOC+事業推進コンソーシアム単位互換に関する協定書(案)について

◇第165回 教育研究評議会

12月21日(木)

(審議事項)

1. ぎふCOC+事業推進コンソーシアム単位互換に関する協定書(案)について

## 主要日誌

月 日	行 事 名
12/ 4	第8回 授業編成専門委員会
13	第8回 グローカル推進本部会議
	第202回 図書館委員会
14	第593回 役員会
	第8回 部局長・部長会
15	公開講座(連合創薬)
16	岐阜大学出前講座
	岐阜大学フェア2017
19	ランチタイムセミナー
	第9回 教学委員会
20	第10回 教学委員会
21	第594回 役員会
	第165回 教育研究評議会
	岐阜県図書館・岐阜大学図書館研修会～利用者呼び込む図書館イベント～